

歌いつないで100周年 目指す新たな一世紀

セレスティーナ男声合唱団
創立 **100** 周年
記念演奏会

2022.11.13(日)

西宮市民会館

アミティ・ベイコムホール
開場 13:15 開演 14:00

- ◆主催：セレスティーナ 男声合唱団
- ◆共催：西宮市
- ◆後援：西宮市教育委員会・(公財)西宮市文化振興財団・西宮市合唱連盟
- ◆令和4年度 芸術文化活動機会促進事業(兵庫県)

創立100周年を迎えて

本日は「セレスティーナ男声合唱団創立100周年記念演奏会」にご来場いただき、誠にありがとうございます。



2年来の新型コロナ禍が続くなか、このように演奏会を開催出来ますことに団員一同心から感謝しております。前回の95周年記念演奏会以降、この5年間後半の活動は度重なる練習中断や演奏機会消滅、ボランティア活動などの停滞を余儀なくされ、思い通りに活動できない厳しい時期でありました。しかし、このような中でも今日の記念演奏会に寄せる団員の思いには並々ならぬものがあり、それぞれが各持ち場で努力を続けてきました。これこそがセレスティーナを

育ててこられた先輩諸兄や指揮者・指導者の方々によって築かれた伝統の賜物であり、また毎週の練習場所でお世話になっている西宮聖ペテロ教会様のお蔭と感謝をしております。

さて、以前までの周年演奏会では友誼合唱団に賛助出演をお願いするステージがありました。今回はこの5年間ご指導を頂いてきた永先生と、途中から指導に加わられた新井先生それぞれの指揮により、全ステージを私達だけで演奏させて頂くことになりました。セレスティーナの意味する「天からの美しい歌声」に少しでも近づけるよう、声と心を合わせてこの4ステージに臨みます。高齢化の進む団員のなかで最近では若手のメンバーも加わり始め、セレスティーナは明日以降も新たな目標に向かって歌い続けてまいります。

ご来場の皆様におかれましては、今後もどうぞセレスティーナへの変わらぬご支援の程、よろしくお願い申し上げます、ご挨拶といたします。

セレスティーナ男声合唱団
団長 中田 秀一

ご挨拶

思いがけなくも創立100周年記念演奏会の実行委員長に任じられ、身の引き締まる思いです。私がセレスティーナ男声合唱団(以下セレスと略)に入団したのは2010年です。その少し前から大学のグリークラブOBで歌っていましたが、家族に勧められ地元のセレスに入団しました。

当時は団歴数十年という方が何人かおられました。何も分からないままに2~3年過ごしましたが、そのうち、創立者とも言える寺西頌一氏が残された「メンネルコールセレスティーナ略史」(創立65周年記念誌)が配布され、興味深く読ませて頂き歴史の重みを感じた次第です。また、入団後に知ったことですが、私の出身の大学グリーが95年前に1回だけですが、セレスと競演した事実もあり、奇縁を感じ実行委員長をお引き受けしました。

セレスもコロナ禍初期には練習休止や広い練習場への変更などの対策をしましたが、昨年後半からは年末年始を除いて練習を週1回続けてまいりました。実行委員会の立ち上げも少し遅くなりましたが委員全員と団員、指導者の協力でここまで漕ぎつける事が出来た事を感謝しています。今日はふとした事から採用となったAKB48の「365日の紙飛行機」も歌います。創立メンバーは天上で目を丸くされていることでしょう。今は一刻も早くコロナ終息宣言が聞けることを切望しています。

創立100周年記念演奏会
実行委員長 加藤 直樹

ご挨拶

セレスティーナ男声合唱団創立 100 周年記念演奏会の開催を心からお祝いします。

セレスティーナ男声合唱団の皆様は、大正 11 年の創立以来、音楽を愛する仲間が集い、様々なジャンルの合唱曲を歌いつないでこられました。福祉施設への慰問演奏会などを通じて、地域の皆様との心温まる交流を育てられるだけでなく、阪神・淡路大震災の追悼コンサート、東日本大震災チャリティコンサートでは、被災地に安らぎと勇気を届けていただきました。長年のご尽力に深く感謝します。

長引くコロナ禍に、国際情勢の混迷。変化や不安が大きな時代だからこそ、私たちの心に深い感動を呼びおこし、明日への希望を与えてくれる音楽の力が必要です。皆様の妙なる歌声が、ポストコロナの時代に立ち向かっていく私たちに、元気を与えてくれることを期待しています。

最後に、演奏会のご成功と、皆様のますますのご健勝とご活躍を心からお祈りいたします。

兵庫県知事 齋藤 元彦

「創立100周年記念演奏会」によせて

セレスティーナ男声合唱団「創立 100 周年記念演奏会」が盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。セレスティーナ男声合唱団は、1922 年（大正 11 年）に創立されて以来、西宮市民コーラス大会や福祉施設での演奏など、幅広く精力的に活動され、特に全国シルバー合唱コンクールにおいては度々金賞を受賞されるなど輝かしい実績を収められております。

さて、本市では、「音楽と出会うまち西宮」事業を実施しており、音楽を通して人々が世代を越えてふれあい、喜びを分かち合えるまちづくりに努めております。セレスティーナ男声合唱団の皆様の歌声が、私たちの目指すまちづくりを大きく後押ししていただけるものと期待いたしております。今後とも、より一

層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、本日の創立 100 周年記念演奏会のご成功が、今後の 105、110 周年に向けての新たな一歩となりますことを祈念いたしまして、お祝いのご挨拶とさせていただきます。

西宮市長 石井 登志郎

創立100周年記念演奏会に寄せて

セレスティーナ男声合唱団創立 100 周年記念演奏会の開催、誠におめでとうございます。大正 11 年に創立された貴団は、昭和に入り戦中・戦後の社会が大きく混乱する中でも、平成になって発生した阪神淡路大震災、令和に入って今も続くコロナ禍の中でも、合唱の灯を絶やすことなく、たゆまぬ合唱活動を続けられてこられたことに敬意を表します。

さて、日本最古の合唱団は、明治 32 年に創立された関西学院大学グリークラブであると言われております。以降、大学での合唱団創部が相次ぎ、時代が大正になると一般社会人合唱団の創設も盛んになってきました。貴団はまさにその当時に創立され、現在まで活動を続けられている最も歴史のある一般合唱団のひとつに数えられます。

戦後、高度経済成長期初頭の昭和 30 年にウィーン少年合唱団が初来日すると、今度は各地で児童合唱団の創立も相次ぎ、昭和 36 年には西宮市により阪神間で最も早く西宮少年合唱団が結成されました。

このように、大学、一般、少年少女という各分野で、それぞれ最も歴史のある合唱団が西宮市にあり、この地、西宮で合唱の輪が大きく広がってきたということは、貴団の歩まれた 100 年間はまさに文教住宅都市、音楽と出会うまち西宮に相応しい財産であると申し上げても過言ではありません。どうか今後も未来に向かって歌い継いでいただけることを祈念してやみません。

西宮市合唱連盟 理事長 吉村 佳展

オープニング

指揮：永和子／ピアノ：北出真央

♪ Sing Along

作詞・作曲：R. Allen

♪ Untreue (涼しき谷間)

作詩：J. Eichendorff／原曲：F. Glück／作曲：F. Silcher

第1ステージ

我が心の愛唱歌

指揮：永和子／ピアノ：北出真央

♪ The Lord Is My Shepherd

詩編第23番／作曲：R. Bridgman

♪ 雪の降る町を

作詞：内村直也／作曲：中田喜直／編曲：三木稔

♪ 箱根八里

作詞：鳥居忱／作曲：滝廉太郎／編曲：林光

♪ 椰子の実

作詩：島崎藤村／作曲：大中寅二／編曲：大中恩

♪ 砂山

作詩：北原白秋／作曲：中山晋平／編曲：福永陽一郎

第2ステージ

この作曲家のこの一曲

指揮：新井俊稀／ピアノ：北出真央

♪ 「沙羅」～丹澤

作詩：清水重道／作曲：信時潔／編曲：木下保

♪ 「月光とピエロ」～秋のピエロ

作詩：堀口大學／作曲：清水脩

♪ 「月下の一群」～秋の歌

訳詩：堀口大學／作曲：南弘明

♪ 「追憶の窓」～雨後

作詩：三好達治／作曲：多田武彦

♪ 「海鳥の詩」～エトピリカ

作詩：更科源藏／作曲：廣瀬量平

休憩

第3ステージ

これ迄とこれから～過去から未来へ

指揮：新井俊稀／ピアノ：北出真央

♪ 昴

作詞：谷村新司／作曲：谷村新司／編曲：安藤由布樹

♪ 地上の星

作詞：中島みゆき／作曲：中島みゆき／編曲：加藤崇子

♪ 365日の紙飛行機

作詞：秋元康／作曲：角野寿和・青葉紘季／編曲：石若雅弥

♪ 川の流れるように

作詞：秋元康／作曲：見岳章／編曲：遠藤謙二郎

第4ステージ

組曲「水のいのち」

指揮：永和子／ピアノ：北出真央

組曲「水のいのち」(全5曲) 作詩：高野喜久雄／作曲：高田三郎

♪ 雨

♪ 水たまり

♪ 川

♪ 海

♪ 海よ

オープニング

「Sing Along」は1961年に始まった、米国の人気テレビ番組のテーマ曲です。Sing Alongとは、一緒に歌おうという意味で、日本でもNHKが1963年から「ミッチと歌おう」という番組で放送し、テーマソングとして広く親しまれました。

「Untreue」はドイツ民謡として知られていますが、アイヒェンドルフの詩に作曲された、れっきとした歌曲です。元々は無題詩でしたが、現在では詩の1行目を採って「涼しい谷間で」と呼ばれています。セレスティーナが1927年の第一回合唱競演会(宝塚大劇場)で優勝した時の演奏曲で、長らく団歌として扱われていました。

第1ステージ

我が心の愛唱歌

セレスティーナ男声合唱団は本年100周年を迎えましたが、この間、多数の団員が天に召されております。このような方々をセレスティーナでは当初から「天上会員」と称して団員名簿に記載し、長く記憶に残してきました。本日、これらの方々の御霊の安からんことを念じて、第1ステージの初めに「The Lord Is My Shepherd」を、心を込めて歌わせて頂きます。

「雪の降る町を」は昭和24年から昭和27年まで3年間放送されたNHKのラジオ連続放送劇「えり子とともに」の挿入歌です。昭和28年からNHKのラジオ歌謡として、フランス帰りのシャンソン歌手・高英男が歌いました。

「箱根八里」は、1901年(明治34年)に発行された「中学唱歌」に初出した唱歌です。題名の箱根八里とは旧東海道を小田原宿から箱根宿までの四里と、箱根宿から三島宿までの四里をあわせたもので、東海道では大井川とともに難所として知られていました。歌詞は2連で1番に「昔の箱根」を、2番に「いまの箱根」の副題がつけられています。

4曲目の「椰子の実」は1901年(明治34年)8月に刊行された島崎藤村の詩集「落梅集」に収録されています。1936年にNHKの国民歌謡の担当者が大中寅二に、この詩に曲を付すよう依頼し完成しました。2007年には「日本の歌百選」に選定されており、現在でも広く愛唱されている叙情歌です。この「椰子の実」は、セレスティーナの創始者～寺西頌一氏が大変好んで日ごろから良く歌われていた曲で、作曲者の大中寅二さんが寺西さんの北野中学時代の先輩で、寺西さんを変に可愛がられた、というエピソードが残っています。

最後の「砂山」の詩は児童雑誌「小学女生」の大正11年9月号に掲載されました。これは、セレスティーナが発足した丁度同じ1922年のこととなります。なお、今回の編曲では、歌詞の2番と3番が逆になっており、更に、3番(本来は2番)では「また風荒れる」のところを「もう誰も見えぬ」と歌います。

第2ステージ

この作曲家のこの一曲

第2ステージでは、我が国の代表的な合唱曲の作曲家5名を取り上げ、作曲家ごとに代表作ともいえる曲を1曲づつ、演奏させていただきます。

最初は信時潔の8曲から成る組曲「沙羅」の1曲目「丹澤」です。丹澤とは神奈川県北西部に広がる「丹沢山地」のことで、冬の丹沢を登ったときの爽快感と一人で煙草を吸った時の孤独感が重なっています。組曲「沙羅」は独唱曲として作曲されましたが、のちに木下保によって合唱曲に編曲されました。

次は清水脩の「秋のピエロ」。「泣き笑いしてわがピエロ・・・」、堀口大學の詩に清水脩が曲をつけた日本の男声合唱の古典です。昭和23年の第1回全日本合唱コンクールの課題曲(男声)として採用され、その後70年以上歌い継がれています。後に他に4曲を加えて「月光とピエロ」という組曲にまとめられました。

3曲目は南弘明の「秋の歌」です。フランスの詩に堀口大學が訳詞をつけて、まとめて出版した「月下の一群」のなかから、南弘明が5編を選んで組曲として発表した「月下の一群」の最終曲で、ヴェルレーヌの有名な詩です。

「雨後」は多田武彦が三好達治のいろいろな詩集から6編を選んで作曲し「追憶の窓」と名付けた合唱組曲の第3曲目で、詩は達治の詩集「山果集」(四季社1935年)に収められています。

最後は廣瀬量平の「エトピリカ」。この曲は組曲「海鳥の詩」の2番目の曲で、当初は混声合唱組曲として発表され、その後、男声合唱曲に編曲されました。「エトピリカ」とはアイヌ語で顔が美しいという意味だそうで、ウミスズメ科の鳥です。色彩が美しく、非常に早く飛ぶそうです。その不思議な鳥が、北国の荒海で一生懸命に生き抜いているさまを歌っています。

第3ステージ

これ迄とこれから～過去から未来へ

第3ステージでは、セレスティーナの100年の歴史を、歌謡曲になぞらえて、振り返ってみます。最初は谷村新司さんの「昴」です。この曲には若い青年が何かを求めて、しかし希望を持って彷徨っている、というイメージがあります。セレスティーナの創設時の団員の皆さんも、セレスティーナの立ち上げには、同じような心境だったのではないのでしょうか。昴という星は、日本では古くから知られており、清少納言の枕草子にも「星は昴」という一節があり、輝きの美しさを称えています。

2曲目はNHK総合テレビ『プロジェクトX～挑戦者たち～』のオープニングの主題歌として作られた、中島みゆきさんの「地上の星」です。この曲は目標を決めて、それに挑戦してゆく組織活動を歌ったものです。セレスティーナ創立5年後の昭和2年に「音楽オリンピック」と称して我国最初の合唱コンクールが宝塚大劇場で開催され、セレスティーナは見事金賞に輝きました。その後いろいろな合唱コンクールが開催されるようになり、その中に30年程前にスタートした「全国シルバー合唱コンクール」がありますが、セレスティーナは金賞を何度も受賞しています。コンクールで金賞に挑戦する精神は、この「地上の星」に重なります。

3曲目は「365日の紙飛行機」です。この曲に「やりたいこと好きなように自由に出来る夢」という一節があります。セレスティーナの長い歴史を振り返れば、創立の翌年に関東大震災があり、十数年を経て先の大戦があり、暫く間をおいて阪神大震災があります。しかしセレスティーナは戦中・戦後の一時期を除いて、殆ど練習を休むことなく団を維持してきました。これが今日の100周年となって実っている訳ですが、ここまで続けることができたのは、ひとつには団員の「合唱が我がいのち」という熱意によるものでしょう。歌詞にもありますが、「力の限りただ進むだけ」、そして「さあ、心のままに365日」です。

最後は平成元年に発表された、美空ひばりさんの最後のヒット曲「川の流れるように」です。人生とは川の流れるようなものだと歌われますが、セレスティーナも同様に、今日迄の道りに思いを致すことが多々あります。3年前からのコロナ禍もしかり、この100年間にはいろいろなアクシデントや災害があり、それぞれに大きな影響を受けていますが、団員全員が「いつかはまた、晴れる日が来るから」との強い思いで今日まで来ました。まさに「川の流れるように」でしょうか。

第4ステージ

組曲「水のいのち」(全5曲)

セレスティーナの100年という長い歴史の中で、この「水のいのち」全曲を歌うのは、今回が初めてのことです。100周年に向けて、密かに温めてきた名曲といえるでしょうか。以下は、高田三郎氏の著作から紹介させていただきますが、「水のいのち」については、まず最初に詩人の高野喜久雄氏との初めての出会いについて述べられています。両氏のコンビでは、その後の長い創作活動で幾多の名作が生まれた訳ですが、作曲者の詩人に対する信頼感を如実に物語っているといえます。

「水のいのち」は、エッセ・スタンダードの「エネルギー」という出版物に掲載されていた「海」という詩に作曲者が感動し、また作詩者が信頼する高野喜久雄氏であったことで、一気に創作欲がおき、その後、高野氏の他の詩集から「水たまり」と「川」の二編を入れ、更に第1曲の「雨」と終曲の「海よ」の新作二編を高野氏に依頼して合計5曲の組曲となったそうです。

上記のいきさつの通り、第4曲の「海」がこの組曲で最初に作曲された訳ですが、この曲に、「そなたのなかの一人の母をさしてゆく」という一節があります。作曲者は「蛇足だが」と断ったうえで、日本語の「海」の中に「母」があるが、フランス語も同じだ、と言います。フランス語では、母は“Mère”で、海は“Mer”なのです。

作曲者は言われます。“この「水のいのち」を、これらの楽章の配列から、「水の一生」と考える人が多いようで、英訳すれば“The Life of Water”です。しかし私は、この題のほんとうの訳は“The Soul of Water”だと思っています。“Soul”すなわち「魂」とは「それがあれば生きているが、それを失えば死んでしまうもの」なのです。そして水の「魂」とは、低い方へ流れていく性質のことではなく、「水たまり」は逆に「空を映そうとし」、「川」は「空にこがれるいのち」なのであって、それはまた私たちの「いのち」でもあり、この組曲の主題でもあるのです。”と締めくくられています。



指揮者 永和子

武庫川女子大学音楽学部声楽学科卒業。声楽を森池日佐子氏、ピアノを元吉明子氏、指揮法を中西覚氏に師事。西宮市立中学校音楽科教諭として30年間勤務。甲陵中学校合唱部を全日本合唱コンクール関西大会金賞、浜脇中学校合唱部を同コンクール銀賞、NHKコンクールにおいても上位入賞に導く。現在、西宮少年合唱団指導員をはじめ、甲陵、浜脇中合唱部OBであるChor K Diva、女声合唱団アルデンテ、テマリ会、大社男声合唱団の指導、指揮者。西宮市出身。

<メッセージ>

指揮者として、団員の皆様の前に立たせて頂く事の感謝と喜びと緊張感に、身が引き締まる思いです。男声合唱の豊かな響きは感動に満ちています。



指揮者 新井 俊稀

声楽家・ヴォーカリスト。専門分野であるバロック音楽のソロや受難曲の福音史家、ドイツリート演奏にとどまらずレパートリーは多岐にわたり、演奏家とのセッションを繰り広げることのできる稀有な存在。オランダ・バッハ協会合唱団の専属合唱団員として各地の演奏活動に参加。大阪音楽大学音楽学部声楽専攻卒業、オランダ・スウェーリンク音楽院声楽専攻を卒業。現在、日本テレマン協会ソリスト、テレマン室内合唱団アシスタント・コンダクター、日本ドイツリート協会会員、関西歌曲研究会会員、西宮音楽協会会員、大阪音楽大学演奏員。

<メッセージ>

長い間多くの方々に愛され続けている、このセレスティーナ男声合唱団の指揮という大役を任せていただき、とても光栄です。皆で一つ一つ積み上げ、高めあい歌っていきました。どうぞお楽しみください。



ピアニスト 北出 真央

県立西宮高等学校音楽科卒業。武庫川女子大学音楽学部演奏学科卒業。2014年ローヴェレ音楽演奏研修に参加し、ヴィンチェンツォ・バルザーニ氏、岩崎淑氏のレッスンを受講。ディプロマ取得。在学中、パヴェル・エレット氏と共演、公開レッスンを受講。第26回三田市シティ・フレッシュコンサートに出演。これまでに、内海香織、佐藤明子、荒木美佳、右近恭子の各氏に師事。

<メッセージ>

創立100周年という節目に携われることを嬉しく思います。皆様に聴いて頂ける喜びを感じながら心を込めて演奏いたします。



TOP TENOR 石原 洪三



台湾演奏旅行を始め、数々の楽しかった思い出・舞台。お見送りした幾多の先輩方のお姿。なんとか100周年を迎えられました。

TOP TENOR 古賀 泰輔



創立100年と言う、歴史を抱えた合唱団の一員である事に、誇りと感慨を感じています。そして、生活の中に歌を取り入れることの楽しさを味わっています。

TOP TENOR 佐藤 雄二



セレス入団は80周年の直後。当時、団員の平均年齢は68歳ぐらい。あれから20年、今年は100周年記念演奏会。小生は今80歳。そろそろ「老害は消え去るのみ」かな。

TOP TENOR 杉野 昌之



入団して10数年。今回は3回目の記念演奏会ですが、100周年という節目なので、意義のある演奏会にしたいと思います。

TOP TENOR 中嶋 文雄



発声と歌唱法を声楽でやりながら独唱を。高校から始めたギターで好きな曲を歌いながら。合唱は男声合唱を二つの団で。合唱との出会いは中学からです。

TOP TENOR 平松 伸治



今年6月27日にセレスの仲間に入れていただいた新人です。100周年記念の演奏に参加できること、とても光栄に思っています。

TOP TENOR 福井 幸夫



90周年参加を目指して、10年前の1月に入団しました。当時私がNew faceとしてNHK第一のインタビューを受け、男声合唱のハーモニーに感動します、と答えたのが印象深いです。

TOP TENOR 古胡 博巳



阪神大震災で被災、近くの市民館に隣家で団員の伊地知睦夫さん(故人)も一緒に避難。そこへセレスのメンバーが慰問にきて歌ってくれたのが懐かしい思い出です。

TOP TENOR 望月 重貴



100年先～2122年の団員へ。今2022年はコロナ禍に核の脅威。温暖化で酷暑の夏、ゲリラ豪雨。大地震必至。どう？元気で歌えていますか？

TOP TENOR 森田 良平



3回目の定期演奏会となりました。先生や団員の皆様にご迷惑をかけつつ、この日を迎えられ感謝の気持で一杯です。

SECOND TENOR 上羽 正明



22年前60歳で入団した時は一番若かった私も、今やセカンドテナーで最古参になりました。何とか100周年で歌いたいとの思いがなかった。

SECOND TENOR 加藤 直樹



合唱三昧で10年余りセレスの他にも小樽から、八戸、岡谷、高知、熊本まで飛び回っています。来年は水郷の町柳川です。

SECOND TENOR 梶座 規夫



入団16年目です。一番の思い出は、指揮者の情熱溢れる指導の下、練習の成果を団員一丸となって挑んだシルバークンクールで最高評価を再三獲得できたことです。

SECOND TENOR 坂田 正行



合唱未経験の私が、今日まで12年間、何とか続けることができ、セレスのみんなに感謝で一杯です。記念すべき百周年コンサートで歌えるなんて嬉しい限りです。

SECOND TENOR 田中 寛



コーラス人生を与えて下さった神さまへの感謝の心を込め、これからも仲間のハーモニーの輪の中で、体力・気力が許す限り唄い続けます。

SECOND TENOR 福崎 徳七



いたみホールで開催されるバックスフェスタで、鳥肌が立ったことが入団のきっかけです。先人の栄光を汚さぬよう頑張ります。

SECOND TENOR 古川 浩



コロナ禍で、大阪の男声合唱団を休団して、練習場所が徒歩圏内のセレスに入団しました。セレスでの初めての演奏会、楽しみです。

SECOND TENOR 山下 順一郎



2013年入団の若輩です。セレスティーナのハーモニーを壊さないよう精一杯歌わせて頂きます。コロナを消してしまう、歌声で!!

団員メッセージ

Baritone & Bass



BARITONE 飯田 恵二



2018年8月入団。皆で合唱し、笑い、話し合える雰囲気が好き。2019年の全国シルバー合唱コンクールの入賞は忘れられない。

BARITONE 石原 潤一



百周年記念演奏会の丁度前日に85歳の誕生日を迎えることになりました。これからも皆と一緒に楽しく歌いたいと思っています。

BARITONE 太田 和夫



11月、寒くなり、我が家の庭に雀の群れがもどってきました。雀たちの声を聞きながら、「水のいのち」を一人練習しています。演奏会、楽しみです!!

BARITONE 後藤 國隆



ずぶの素人で入団14年目になります。右往左往している内に100周年の舞台に立つことになり、感激しています。精一杯歌わせて頂きます。

BARITONE 酒井 芳隆



ボンと背中を押され合唱を始めて7年。ゴルフ、登山に加わった趣味。楽譜は読めずとも楽しくやっている。勧めてくれた妻に感謝!

BARITONE 住中 征志郎



8年半の外地勤務を終え帰阪した1993年6月、西宮市合唱連盟主催の第9演奏会に出演。この時会社の先輩のセレスの故前田さんに勧誘され入団しました。

BARITONE 高桑 外昭



わが青春時代の合唱部活動が記憶に残る。45年ぶりに巡り会えたセレスティーナ、ハーモニーと腹式呼吸・発声・暗譜は健康対策。

BARITONE 中田 秀一



甲子園の浜で育った、泳ぎ大好き人間。定年後、カンツォーネを少しかじり合唱に加わる。セレスと水泳が元気の秘訣。

BARITONE 安田 哲也



優しさと思いやりのある先輩方に囲まれて、居心地の良い空間です。合唱を通じて、明るく豊かな人生を送りたいと思っています。

BASS 足立 一洋



100年間受け継がれてきた声のバトン。コロナ禍を通して、ハーモニーを創り出すことの喜びを再認識しています。

BASS 大内山 孝



男声合唱の魅力に惹かれて入団。本番の心地よい感動はすばらしく、セレスは生活の支えになっています。今回参加できたことは光栄です。

BASS 大月 厚生



まず自分たちで曲を楽しみ、聴衆の方に語りかけていくような演奏ができればいいな、と思っています。

BASS 片川 徳明



日本を代表する名曲、水のいのち、これに全身全霊をかけ歌います。昇れ、昇れ、昇りゆけー。

BASS 鈴木 肇



夫婦で老後の楽しみに神戸YMCA混声に入ったところ、石坂さんというセレスの団長さんがおられたのがご縁です。110周年まで頑張ります。

BASS 田原 淳次



男声合唱に魅了され停年退職後入団しました。その後、30年間元気に最低音で合唱中。18年前、関西歌劇団オペラに連続7回出演しました。

BASS 日光 一彦



100周年記念演奏会に共に参加出来る幸運に感謝です。これからも健康に留意して歌い続けて参ります。チョイと一杯も時々したいですね。

BASS 花木 和範



90周年記念演奏会を聴いて入団、それから10年、セレス創立100周年の十分の一を元気に歌ってこれた事に感謝しています。

BASS 浜崎 新五



現時点でメンバー最年少のタイトルを保持。「若さ」を大切に輝き続けたいです。

BASS 松田 吉陽



入団して25年。3度の手術と闘病を乗り越え100周年コンサートを迎え、感無量です。

BASS 松山 茂司



パソコン教室の夙川沿いの帰り道で大学水泳部の先輩に会い、合唱団に誘われ入団しました。非常によかったと感謝しています。

1922年(大正11年)～1931年(昭和6年)

世の中 ●1922年:ソ連邦誕生 ●1923年:関東大震災
●1925年:ラジオ放送開始、普通選挙法成立

セレス

大正11年(1922年)5月に神戸市で団員8名で創立されました。合唱団の名は、音楽辞典をAからZ迄ページを繰ってみてセレスティーナに決めました。同じ年のクリスマス前に第1回演奏会を原田の森の関西学院のチャペルで開催しています。更に続けて翌大正12年には、最初の試みとして高知市へ演奏旅行に行っています。

特筆すべきなのは昭和2年11月に宝塚大劇場で開催された第1回合唱競演会で、関学グリーなどの強豪の参加があった中、見事第1位を獲得したことです。その後、第3回競演会でも当時宝塚交響楽団の指揮者であったヨセフ・ラスカ氏の指揮により再度優勝しています。

1932年(昭和7年)～1941年(昭和16年)

世の中 ●1932年:5・15事件 ●1933年:国際連盟脱退 ●1937年:日中戦争
●1940年:日独伊三国同盟 ●1941年:太平洋戦争

セレス

ラスカ氏の指揮で昭和9年にはJOBK(現NHK大阪放送局)のラジオ全国放送に出演。その後も何度かラジオ出演(全国放送)をしており、今ではとても考えられない事です。

昭和12年には神戸海員会館で創立15周年演奏会を開催しました。指揮者はエフゲニー・クレイン氏で、天才少女ヴァイオリニスト辻久子氏(当時11歳)の賛助出演がありました。この時期毎年11月に大阪朝日会館(現フェスティバルホールの前身)で開催された明治節奉祝大音楽会にも何回か出演しています。

この年代の活動拠点は神戸以西が中心で、昭和10年に神戸YMCA音楽部が主催する演奏会に出演していますが、新聞記事に「関西楽壇に特異の存在として知られ…」と紹介されています。

1942年(昭和17年)～1951年(昭和26年)

世の中 ●1942年:ミッドウェー海戦 ●1945年:広島・長崎原爆投下、終戦
●1949年:湯川博士ノーベル賞 ●1951年:サンフランシスコ講和条約調印

セレス

終戦(昭和20年)までの4年間の活動については殆ど記録が残っていません。そのような中、昭和17年に創立者の寺西氏が岡山へ転勤となり、10月に送別の小音楽会を開催しています。

活動の再開は昭和24年のことで、戦後初めての公式活動は昭和25年の神戸YMCA音楽会でした。

昭和26年に「明石高校創立記念音楽会」と「兵庫県オール薬業大文化祭」に出演しています。

戦後は活動拠点が神戸市から西宮市に移っています。

1952年(昭和27年)～1961年(昭和36年)

世の中 ●1953年:NHKテレビ本放送開始 ●1954年:洞爺丸遭難
●1956年:国連加盟 ●1961年:ガガーリン人類初の宇宙飛行

セレス

昭和27年神戸商工会議所ホールで創立30周年記念演奏会を開催。指揮はアルバート・フォーロー氏でした。昭和28年3月、岡山県の津山ルーテル教会献堂式に出演。この頃から教会関係での出演が増えてきます。同年8月2日には昼一番に岸和田で、岸和田市民合唱団の定期発表会に特別出演し、同じ日の夕方に浜寺教会夕拝、というように、はしごで演奏会を開催しています。

なお、岸和田市民合唱団から、同じ年のクリスマス音楽会にも招かれ、賛助出演しています。また、折からのミッチー・ブームでテレビが普及し始めた昭和34年の父の日に、読売テレビの「仲良し日曜音楽会」に出演しています。

1962年(昭和37年)～1971年(昭和46年)

世の中 ●1964年:東京オリンピック、東海道新幹線開通、名神高速道路開通
●1970年:大阪万国博覧会

セレス

この間は、各地教会での奉仕演奏がほとんどだったようです。昭和39年の活動記録に、バプテスト瀬戸田教会礼拝(8月)とか、神戸布引教会献堂式(11月)などが記載されています。

昭和45年に、セレスティーナ創立者の寺西頌一氏の古希記念独唱会が西宮市勤労会館ホールで開催され、セレスティーナも賛助出演しています。

1972年(昭和47年)～1981年(昭和56年)

世の中 ●1972年:日中国交正常化、沖縄復帰 ●1976年:ロッキード事件
●1978年:成田空港開港、日中平和友好条約調印

セレス

昭和47年に兵庫私学会館で家族や関係者を交えて創立50周年記念祝賀会を開催し、新聞にも取り上げられました。昭和52年には神戸教会堂で創立55周年記念演奏会をミッシェル・シモノ氏、桑平光彦氏、後藤勝巳氏の指揮で開催しています。昭和53年より西宮市民コーラス大会に出演。現在まで休まず出演しています。

また昭和54年には「Celestina Favorite Songs」と銘して、宗教曲を中心に約135曲にのぼる楽譜集を発刊しています。同じ年に第1回ルーテルコンサートがスタートし、平成6年の第7回まで連続して出演しています。

1982年(昭和57年)～1991年(平成3年)

世の中 ●1986年:チェルノブイリ原発事故 ●1988年:国鉄民営化
●1989年:消費税実施 ●1990年:東西ドイツ統一

セレス ●1986年:永津良三氏が第二代団長に就任
●1988年:石坂哲郎氏が第三代団長に就任

昭和57年に創立60周年記念演奏会を曾山一夫氏の指揮で兵庫県民小劇場で開催しています。また、昭和59年から複数団体とのジョイント形式のコンサートが活発になっています。

昭和61年に全日本オールドコーラス交歓会に出演し、以後、平成22年まで飛び飛びですが、ほぼ継続して出場しています。

昭和62年に、「創立65周年記念」として、寺西氏による「セレスティーナ略志」が発刊されています。

昭和63年に、朝日放送のラジオ番組～ルーテルアワーに出演。これ以後、森本晃子氏が指揮者に就任しました。

平成に改元の翌年～平成2年には西宮市教育長より「長年の合唱音楽普及」に対して表彰状を受けました。なお、平成3年4月に寺西頌一名誉団長昇天祈念礼拝が西宮ルーテル教会で行われています。

2002年(平成14年)～2011年(平成23年)

世の中 ●2002年:北朝鮮拉致被害者帰国 ●2003年:イラン戦争終結
●2008年:リーマンショック ●2011年:東日本大震災

セレス ●2010年:松田吉陽氏が第四代団長に就任

平成14年に創立80周年記念演奏会を開催。この演奏会終了後に指揮者が交代して小野村敏文氏が就任しました。平成19年には創立85周年記念演奏会が開催され、演奏会終了後に辻伸高氏が指揮者に就任しました。また、この直後の12月には竣工したばかりの兵庫県芸術文化センターの点灯式に参加しています。

平成23年には、ボランティア活動等を通じ人間連帯の輪を広げ、こころ豊かな地域社会づくりに貢献した団体に贈られる「兵庫県くすのき賞」を受賞しています。同年8月には5団体のジョイントコンサートの形で「東日本大震災 チャリティーコンサート」を開催し、収益金を全額寄付しています。更に、第13回バックスフェスタ(関西男声合唱祭)に初出場し「奈良県合唱連盟理事長賞」を受賞しました。

1992年(平成4年)～2001年(平成13年)

世の中 ●1992年:日本人初の宇宙飛行 ●1994年:関空開港
●1995年:阪神淡路大震災 ●2001年:米国同時多発テロ

セレス

平成4年宮林茂晴氏が指揮者に就任。平成7年1月に阪神淡路大震災が発生し、殆どの団員が被災しましたが、多くの被災地へ慰問コンサートに回って被災者を勇気づけています。平成8年にペテロ教会で阪神淡路大震災一周年追悼演奏会が開かれ、以後、平成22年まで毎年出演しました。

その一方、平成7年には五島列島を巡るクルーズ船上での演奏会を開催、翌年は有志によるものでしたが2年連続で開催しています。平成9年に久しぶりに創立75周年記念演奏会を開催しました。

平成10年には、台湾ランタン祭りと国際合唱交歓会に参加しました。また、平成13年には、台湾チャリティコンサートツアーに参加し、台北、高雄、台南、他合計4都市の教会等で演奏しました。

平成11年12月には、NHK-TVの“歳末たすけあい「ハーモニーの架け橋」”に出演しています。

この年代でのニュースは神戸市主催の全国シルバー合唱コンクールですが、平成8年の第5回コンクールに初出場で金賞を獲得しました。以後、2度の不出場を除いて毎年出場し、コロナで中止になる前の令和元年迄の22回のコンクールで金賞6回、それに伴う特別賞とゲスト出場が合わせて6回、銀賞4回、銅賞4回を受賞しています。

2012年(平成24年)～2022年(令和4年)

世の中 ●2012年:IPS細胞でノーベル賞 ●2017年:トランプ大統領就任
●2019年:中国で新型コロナ感染を確認、翌年日本でも感染拡大
●2021年:東京オリンピック ●2022年:ロシアがウクライナに侵略

セレス ●2017年:古胡博巳氏が第五代団長に就任
●2021年:中田秀一氏が第六代団長に就任

平成24年3月、前年のバックスで推薦されてレデイスコーラス・フェスティバルにゲスト出演しました。バックスフェスタでは、この翌年に「関西合唱連盟事務局長賞」を受賞し、更に翌平成26年には「京都府合唱連盟理事長賞」を受賞しています。

年代を戻して、平成24年10月に創立90周年記念演奏会が開催され、平成26年には日野原重明氏主宰の新老人の会に出演の他、平成28年はジョイントコンサート「四つのハーモニーの競演」に参加。他にも幾つかのジョイントコンサートを開催しています。

平成29年に創立95周年記念演奏会を開催し、セレスティーナの歴史で初めての委嘱作品(西宮市出身の、なかにしあかね氏に委嘱)「ねがい」を披露しました。

平成30年から永和子氏が指揮者に就任、令和元年には新井俊稀氏(現副指揮者)にヴォイストレーナーをお願いしました。なお、平成30年には西宮市「まちづくり賞」を受賞しています。

令和2年年初からは新型コロナで練習休止、演奏活動中止が続きました。そのような中、本年(令和4年)5月の市民コーラス大会から活動を再開し、本日の創立100周年記念演奏会を迎えました。

2023年(令和5年)～

OSAKA MEN'S CHORUS 第44回リサイタル



北原白秋の詩による

ステージ構成

山田耕筰歌曲集「白秋の五つの唄」

千原秀喜：男声合唱のための「白秋・東京冬物語」

多田武彦：男声合唱組曲「三崎のうた」



2022年11月27日(日)

開演 15:00 (開場 14:00)

入場料 ¥2,000 【全席座席指定】

住友生命いずみホール

お問合わせ 090-8445-1537 (有田)

お子様連れでもくつろげる隠れ家的おうちカフェ

Cafe Xuxu

カフェ クスクス



Since 2001

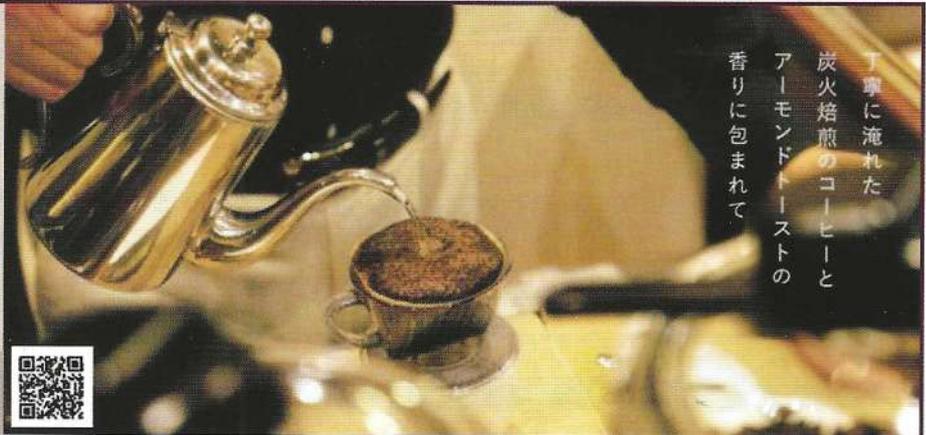
兵庫県西宮市甲子園八番町 6-2

ご購入・お問い合わせはコチラ

<https://cafexuxu.thebase.in/>
TEL 0798-41-3148



Open 9:30~21:30 closed 日曜日(ご予約承ります) 個室2部屋+カウンター10席



丁寧に淹れた
炭火焙煎のコーヒーと
アーモンドトーストの
香りに包まれて

Bird eye view

若松町の婦人服店・ブティック



お客様からお喜びいただいています。

「いつもステキなお洋服がたくさん揃っていてコーディネートをしてくれるのでお洋服えらびを安心してお任せしています♡」



〒662-0035 西宮市若松町 4 - 6

TEL/FAX 0798-26-1129

Open 11:00~19:00 <月火水金土日>

Closed 木曜日

声楽家・ヴォーカリスト 作曲家・ピアノ

新井俊稀 & 次郎丸智希

うた カタログ
「歌の歳時記」

CD アルバムシリーズ
各 CD 定価 3,000 円 (税込価格)

春夏秋冬、四つの区分では汲み取れない細やかな季節の移ろいを季節に託し、世界の名曲を集めた CD シリーズ、好評発売中。

お問い合わせ 新井音楽事務所 TEL 070-8993-8996 FAX 050-3588-8391 <http://www.araimusic.com>

HANAGOROMO 花衣

KUMPŪ 薫風

IROHA 色葉

RÔGETSU 臘月



OSAKA MEN'S CHORUS 第44回リサイタル



北原白秋の詩による

ステージ構成

山田耕筰歌曲集「白秋の五つの唄」

千原秀喜：男声合唱のための「白秋・東京冬物語」

多田武彦：男声合唱組曲「三崎のうた」



2022年11月27日(日)

開演 15:00 (開場 14:00)

入場料 ¥2,000 【全席座席指定】

住友生命いずみホール

お問合わせ 090-8445-1537 (有田)

お子様連れでもくつろげる隠れ家的おうちカフェ

Cafe Xuxu

カフエ カスクス



Since 2001

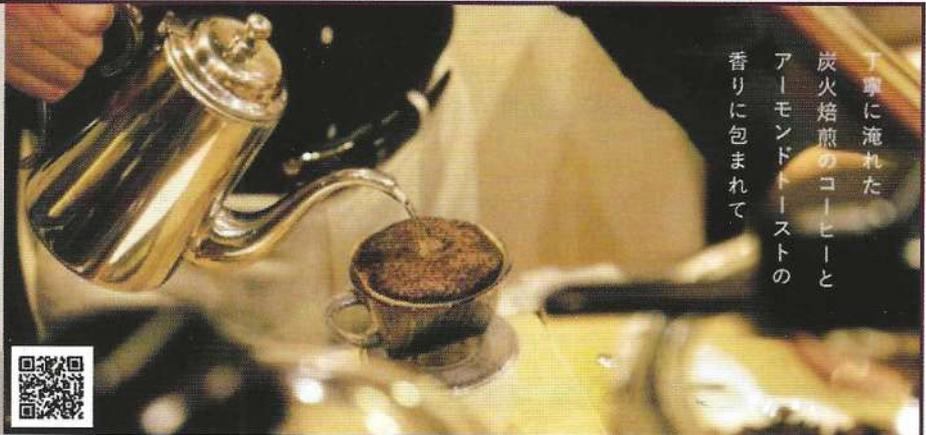
兵庫県西宮市甲子園八番町 6-2

ご購入・お問い合わせはコチラ

<https://cafexuxu.thebase.in/>
TEL 0798-41-3148



Open 9:30~21:30 closed 日曜日(ご予約承ります) 個室2部屋+カウンター10席



丁寧に淹れた
炭火焙煎のコーヒーと
アーモンドトーストの
香りに包まれて

Bird eye view

若松町の婦人服店・ブティック



お客様からお喜びいただいています。

「いつもステキなお洋服がたくさん揃っていてコーディネートをしてくれるのでお洋服えらびを安心してお任せしています♡」



〒662-0035 西宮市若松町 4 - 6

TEL/FAX 0798-26-1129

Open 11:00~19:00 <月火水金土日>

Closed 木曜日

声楽家・ヴォーカリスト 作曲家・ピアノ

新井俊稀 & 次郎丸智希

うた カタログ
「歌の歳時記」

CD アルバムシリーズ
各 CD 定価 3,000 円 (税込価格)

春夏秋冬、四つの区分では汲み取れない細やかな季節の移ろいを季節に託し、世界の名曲を集めた CD シリーズ、好評発売中。

お問い合わせ 新井音楽事務所 TEL 070-8993-8996 FAX 050-3588-8391 <http://www.araimusic.com>

HANAGOROMO 花衣

KUMPŪ 薫風

IROHA 色葉

RÔGETSU 臘月



芦屋のワイン専門店 **ワインハウス センチュリー**



1981年創業の信頼と実績



“阪神間随一のワインの品揃え”・“納得のコンサルティングサービス”で、ワインを中心としたお酒に関する幅広いご要望にお応えします。



〒659-0091 芦屋市東山町7-21 Tel: 0797-34-0045 Fax: 0797-34-0642 火曜日定休日

インターネットショップ

<https://century.ocnk.net/>

ワインの事ならお気軽にご相談ください

“5人のプロのセレクトとワイン” おしゃれな食文化の情報発信基地



アットホームな洋食ダイニング

◎こんな時代だからこそ、自分で食べて安心できるものを作りたい ♥ 自ら安全な食材を吟味して仕入れる。

◎料理はできるだけ素材のよさを引き出すシンプルな方法にこだわっています。



営業時間 : 火曜から金曜・日曜 am11:00~pm3:00

土曜:am11:00~pm3:00 pm5:30~21:00

定休日:毎週月曜日

L,O 閉店 30分前

だいにんぐ・かふゑ **FUJITA**

☎0798-20-3597 兵庫県西宮市川添町 2-3



Tanaka Souken

わくわく リフォームをご一緒に

☎ **0120-018-618**

ご相談・お見積もりは無料でございます。

株式会社田中創建

TEL 072-751-3200 FAX 072-751-5055

新築・リフォーム・リノベーション

池田市/豊中市/箕面市/茨城市/吹田市/豊能郡市/川西市/宝塚市/西宮市/伊丹市/尼崎市/芦屋市/猪名町・・・阪急・阪神沿線のリフォームに関するお悩みは、地域密着、迅速、丁寧な対応の田中創建へ。マンション・一戸建て問わず、新築/リフォーム/リノベーションのことならお気軽にお問い合わせください。

建築工事業登録 大阪府知事(般 24)第 28909 号
一級建築士事務所登録 大阪府知事 (ハ)第 21238 号

〒563-0025 大阪府池田市城南 1-9-22 池田グリーンプラザ 2F
Email : tanakasouken@mbr.nifty.com



100周年おめでとうございます。

95年前の昭和2年に宝塚大劇場で競演させていただきました。

私たちも4年後に創部100周年を迎えます。



大阪外国語大学グリークラブ OB 合唱団

♪OB以外の一般からも団員を募集しています。(申し訳ありませんが男性に限ります)

♪ご指導いただいているのは大阪音楽大学名誉教授の 林 誠 先生です。

連絡先: 栗生 昇 (代表) 080-8513-3782

一緒に練習して歌いませんか?

いつも隣に
皆様と共に

上ヶ原市場商業協同組合
マイマート上ヶ原

西宮市上ヶ原八番町 10-50
(上ヶ原南小学校前)

一点一点手仕上げの店

**アサヒドライ
クリーニング**

集配いたします(日曜・祝日休み)

本店: 上ヶ原六番町
☎ 0798-52-3646
ブルーフ店: 上ヶ原八番町
☎ 0798-52-9387
※受付はブルーフ店のみ

新鮮な品お届けいたします

配達無料

果物・野菜・お肉・お魚・食品ほか

みとう

☎0798-52-3096

定休日: 毎水曜、日、祝

和弁当・幕ノ内・慶弔料理

かすがきた

要予約ですが
いつでも電話でご注文に応じます

☎0798-53-8269

定休日 水曜

KUMON

無料体験学習 受付中

上ヶ原南小前教室 月・木 pm2~9

☎0798-20-2880

きだ鍼灸整骨院

骨折・打撲・脱臼・捻挫・お灸・はり
あらゆる痛み ご相談に応じます

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	○	○	○	○	○	/
13:00~17:00	/	/	/	/	/	○
16:00~20:00	○	○	○	○	○	/

☎0798-51-1622

うえがはら動物病院

院長 獣医師 塚田泰司 (つかだたいじ)

☎0798-55-9822

<http://uegahara-ah.sakura.ne.jp/>

診療時間	月	火	水	木	金	土	祝	日
9:30~12:00	○	○	○	○	○	○	○	/
17:00~20:00	○	○	○	○	○	○	/	/

どうぶつ健保
対応医療機関
 ipet
 アイペット対応
動物病院

家族葬 千の風

千の風は、お通夜をしない日葬でも
葬儀の前日からゆっくり付き添いできます。
もちろん1日1組の貸切です。

西宮瓦木ホール・西宮甲子園ホール

Googleマップ
葬儀社クチコミ件数
大阪・兵庫エリア
No.1

※2021年12月現在
(自社調べ)

内覧会&相談会

このパンフレットを下記のどちらかのホールにご持参いただくと
**オリジナルハンドタオル
プレゼント!** 下記フリーダイヤルにて事前に
ご予約頂くとスムーズです

毎日
10:00~17:00
随時開催中

西宮瓦木ホール
西宮市上甲子園 4丁目2-1

西宮甲子園ホール
西宮市甲子園 八番町6-20

ご来館の上
アンケートに
ご回答の方へ

QUO カード 1,000円分 進呈

※簡単なアンケートへご回答をお願いしております。カードは後日郵送いたしますので、予めご了承ください。
※カードの進呈はお1名様1回限りとさせていただきます。※カードのデザインはイメージです。
※ご入会と同時にアンケートへご回答いただいた場合、会員証とは別便でのお届けとなります。

24時間 365日 お電話受付中 深夜早朝でもお気軽にお問い合わせください

0120-328-318

通話無料

**西宮
瓦木ホール**
西宮市上甲子園
4丁目2-1

**西宮
甲子園ホール**
西宮市甲子園
八番町6-20



予約販売のお知らせ

セレスティーナ男声合唱団の創立100周年を記念して、合唱団の創立前後から現在迄の歴史を、創立100周年記念誌として刊行予定です。また本日の演奏会を収録したCDも作成致します。いずれも、内容等は下記の通りです。



セレスティーナ男声合唱団 創立100周年記念誌

- 体裁：A4 約60ページ
- 内容：関係者寄稿文、通史、年表、写真、新聞記事、歴代団員名簿など
- 価格：送料込み 1,700円
- 発送予定：2023年1月



セレスティーナ男声合唱団 創立100周年記念演奏会 録音CD

本日の会場側録音のダビング JASRAC利用許可申請

- 価格：送料込み 1,000円
- 発送予定：2022年12月

記念誌・CDをご希望の方は

info@celestina-mc.ciao.jp

まで、メールでご連絡をお願いします。



セレスティーナ男声合唱団 今後の活動予定

コロナの影響で先が見通せず、当面は練習中心となります。

- 2023年1月29日(日) 合唱講習会 (なるお文化ホール)
- 2023年5月14日(日) 西宮市民コーラス大会 (アミティ・ベイコムホール)

セレスティーナ男声合唱団 団員募集と練習見学会のご案内

歌うことが好きな男性ならどなたでも大歓迎です。
年齢・合唱経験など一切問いません。

- ◆練習日：毎週月曜日
- ◆時間：17:30～19:30
- ◆練習会場：西宮聖ペテロ教会(西宮市郷免町)
 - ・阪急「夙川」駅から海側へ徒歩8分
 - ・阪神「香露園」駅から山側へ10分
 - ・JR「さくら夙川」駅から徒歩12分

- ◆セレスティーナ ホームページ

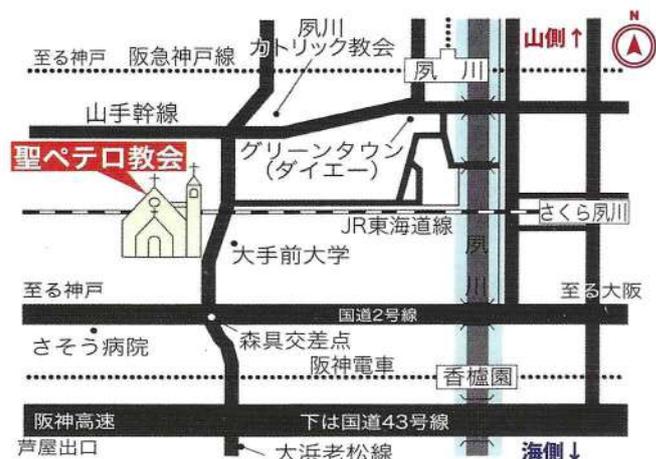
<http://celestina-mc.ciao.jp/>



- ◆お問い合わせ/酒井 芳隆 (マネージャー)

TEL&FAX：(0798)70-6378

Eメール：ski@cvn.bai.ne.jp



次の通り「練習見学会」を2回開催します。

(見学日)

令和4年12月5日(月)・12月12日(月)

◆申込締切：令和4年11月30日(申込みの締切日は、上記2回どちらも同じです)

時間、会場、問い合わせ先等は上記と同じです。必ず、申込締切日までにお問い合わせ先迄お申込みください。

練習に参加された方には、もれなくセレスティーナの過去の演奏から選んだ「特製ベストセレクションCD」を差し上げます。

※今回演奏会のチラシ・チケット、プログラムのデザイン・制作等は新井音楽事務所のご協力を頂きました。

※本演奏会における音楽著作権料についてはJASRACに申請済みです。